



平成28年8月12日

各位

会社名 豊商事株式会社
 代表者の役職名 代表取締役社長 安成政文
 (JASDAQ・コード番号8747)
 問い合わせ先 専務取締役管理本部長 多々良 孝之
 電話番号 (03)3667-5211

平成29年3月期第1四半期累計期間の連結業績見直し
 及び貸倒引当金戻入額の計上に関するお知らせ

平成29年3月期第1四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)の連結業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

また、同期間において貸倒引当金戻入額(営業外収益)を計上することになりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第1四半期累計期間の業績速報値及び業績の差異

連結

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益又は 営業損失(△)	経常利益又は 経常損失(△)	親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)
当第1四半期連結累計期間速報値 (平成29年3月期第1四半期累計期間)(A)	863	△191	△138	△118
前年同期実績 (平成28年3月期第1四半期累計期間)(B)	1,163	20	33	523
増減額(A-B)	△299	△211	△171	△641
増減率(%)	△25.8	—	—	—
(参考)平成28年3月期実績	4,456	83	114	447

2. 差異が生じた理由

連結業績見込み

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)においては、「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」に即した金融政策の継続や、公共投資の進捗などを支えに、穏やかな回復基調ではじまりましたが、6月の英国のEU離脱による急速に進んだ円高など不透明な要素が高まりつつあります。一方、世界経済は、堅調な個人消費による米国経済の回復が継続しているものの、英国のEU離脱に伴う先行き不透明感や中国経済の減速により、当面力強さに欠ける状況が続く見込みのもとで、商品先物取引の総売買高は502千枚(前年同期比26.5%増)及び金融商品取引等の総売買高は646千枚(前年同期比24.4%減)となり、受取手数料は920百万円(前年同期比17.7%減)、売買損益は57百万円の損失(前年同期は38百万円の利益)となり、以上の結果、営業収益863百万円(前年同期比25.8%減)、経常損失138百万円(前年同期は33百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失118百万円(前年同期は523百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となる見込みであります。

3. 貸倒引当金戻入額（営業外収益）の計上

当社は、商品先物取引業等において発生した債権については、貸倒懸念債権等特定の債権として個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を貸倒引当金に計上しておりますが、回収不能見込額を見積り直した結果、貸倒引当金戻入額 41 百万円を平成 29 年 3 月期第 1 四半期累計期間の連結決算においてそれぞれ営業外収益として計上しました。

以 上